

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 16日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住 所 茨城県常総市内守谷町4382-4

氏 名 日本エクシード株式会社

代表取締役 大橋 陽介

電話番号 0297-27-1531

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

日本エクシード株式会社

事業場の所在地

茨城県常総市内守谷町4382-4

計画期間

令和 5年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類

電子部品・デバイス・電子回路製造業 [28]

②事業の規模

55000万円

③従業員数

44人

④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

・工程廃液
廃油→再生処理業者に委託して、燃料用として再資源化
廃酸→再生処理業者に委託して、再資源化又は土地造成資材化
特定有害廃アルカリ
→再生処理業者に委託して、セメント原料として再資源化
特定有害スラッジ→再生処理業者に委託して、精錬し、有価物化

(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		別紙のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	排 出 量		t	t
	（これまでに実施した取組） 製造ライン毎に、代替え品使用による工程変更の試み、消耗品ライフの見直しで使用量削減に取り組んでいる。			
②計画	【目標】別紙のとおり			
	特別管理産業廃棄物の種類			
	排 出 量		t	t
	（今後実施する予定の取組） 各工程を見直し、生産効率を改善して、廃棄物の発生量を削減する。			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃酸、廃アルカリ、廃油類、有害スラッジ等に分別される。
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 特に計画はしていない

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	委託業者への処理場見学や再資源化に向けた、積極的な取組みをお願いしている。		

(第5面)

②計画	【目標】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自社に限らず他社でも再利用、再生利用できるところの情報収集を継続的に行っている。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ばり塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	66,215 t	
	(今後実施する予定の取組等) すべての産業廃棄物を電子マニフェストで行う。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「－」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

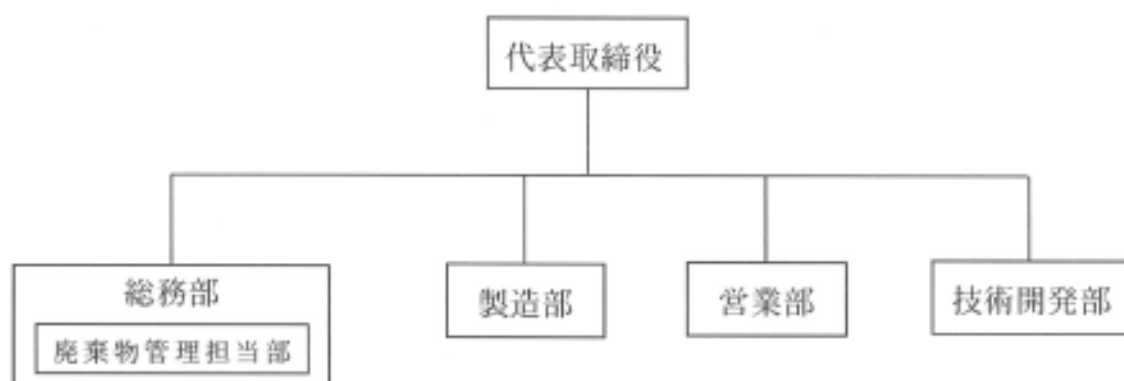
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	排 出 量
	廃油	0.465t
	廃酸	3.03t
	特定有害廃アルカリ	60.74t
	特定有害スラッジ	1.98t
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	排 出 量
	廃油	0.4t
	廃酸	3.0t
	特定有害廃アルカリ	60t
	特定有害スラッジ	2.5t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	特定有害 廃アルカリ	特定有害 スラッジ
	全処理委託量	0.465t	3.03t	60.74t	1.98t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0.465t	3.03t	60.74t	1.98t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t
②計画	【目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸	特定有害 廃アルカリ	特定有害 スラッジ
	全処理委託量	0.4t	3.0t	60t	2.5t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0.4t	3.0t	60t	2.5t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t

廃棄物処理に関する管理体制

	役 割
廃棄物処理統括責任者	廃棄物処理方針の策定 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認 委託契約の締結
廃棄物管理担当者	廃棄物処理計画の作成 産業廃棄物管理票の交付・管理 監督官庁への各種報告 処理業者等の調査、選定 廃棄物管理状況の把握

廃棄物管理組織図



総務部長：廃棄物処理統括責任者

総務部員：廃棄物管理担当